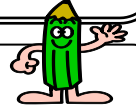




かどっぴー・がわっぴー

ふれあい

平成27年7月 NO4
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)



夏休みは、自分で勉強する力をアップするチャンスです！

7月は、子どもたちが待ちに待っている夏休みに入る月です。夏休みには、門川町PTAで取り組んでいる「子どもの成長を支え育む “かどがわ4か条”」を実践して、きまりよい生活や充実した学習ができるようにしましょう。今月は、夏休みは、“かどがわ4か条”で学力アップの情報をお届けします。

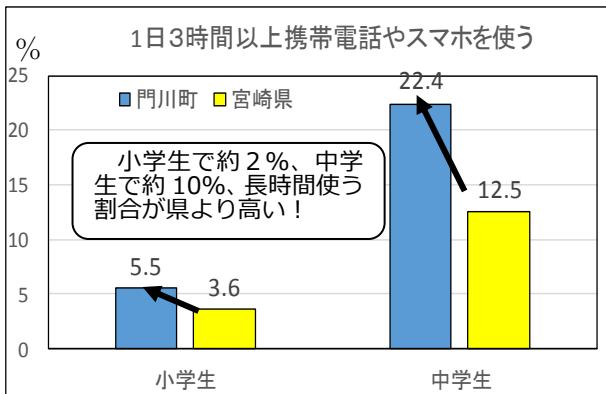
子どもの成長を支え育む “かどがわ4か条” に取り組みましょう！

- 1条 ㊦ 家庭でメディアの約束をつくります！
- 2条 ㊧ 読書を家族みんなで楽しみます！
- 3条 ㊨ 学習をしている子どもを応援します！
- 4条 ㊩ 我が町の行事に進んで参加させます！

門川町では、「かどがわ学力向上プロジェクト」として、「子どもの成長を支え育む、“かどがわ4か条”」をつくって、学力向上に取り組んでいます。学校や家庭、地域が力を合わせて、実践に取り組みましょう。

1条 家庭でメディアの約束をつくります！

メディア（携帯やスマホ）の約束で、生活力をアップしよう！

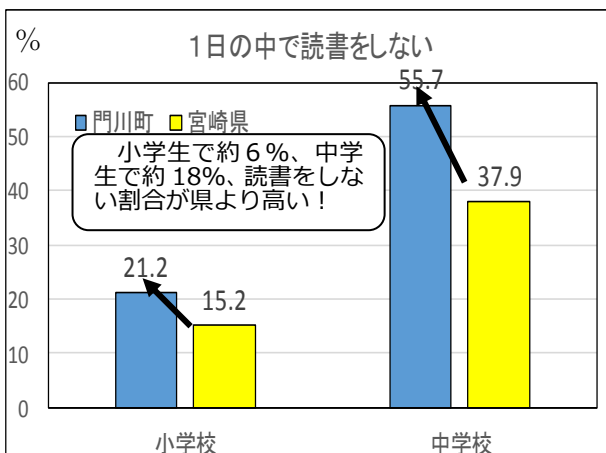


門川町は、1日に3時間以上携帯電話やスマートフォンを使う子どもの割合が、宮崎県の平均より高くなっています。携帯電話やスマートフォンを長時間使うことは、学力低下の大きな原因とされています。夏休みに入る前がチャンスです。使う場所や時間、マナーなど、わが家のルールをつくって、長い夏休みを有意義に過ごすようにしましょう。

(26年度全国学力・学習状況調査より)

2条 読書を家族みんなで楽しみます！

家読（家族で読書）で、読書力をアップしよう！

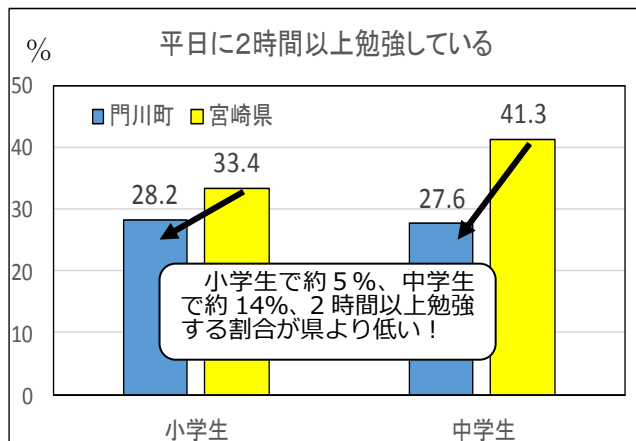


門川町は、1日の中で読書をしない割合が、宮崎県の平均よりかなり高く、子どもたちが本を読んでいる実態がありません。長い夏休みは、読書をすすめるチャンスです。一日少しずつ読んでも、かなりの本を読むことができます。そのきっかけをつくるために、親子読書がおすすめです。同じ本でも、ちがう本でもかまいません。読んだ後に、本を話題にして親子の会話を楽しみましょう。

(26年度全国学力・学習状況調査より)

3条 学習をしている子どもを応援します！

勉強時間を増やして、学力をアップしよう！

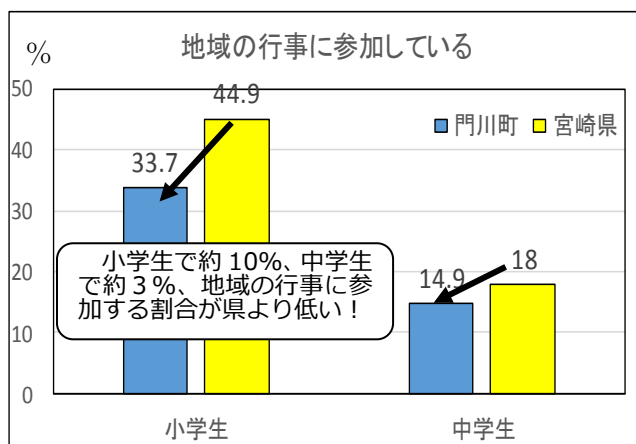


門川町は、平日に2時間以上勉強する割合が、宮崎県の平均より低くなっています。家庭で十分に勉強ができていないようです。

学力を身につけるためには、一定時間（学校が示した勉強時間）以上の家庭学習に取り組む必要があります。そのためには、まず勉強をすませるなど、遊び中心ではなく、勉強中心の生活に切り替える必要があります。また、その中で、保護者のアドバイスや応援が不可欠です。激励の声かけ一つで、やる気スイッチが「ON」になります。

4条 我が町の行事に進んで参加させます！

地域の行事に参加して、コミュニケーション力をアップしよう！



門川町は、地域の行事に参加する子どもの割合が、宮崎県の平均より低くなっています。地域で様々な体験活動を行うことは、地域を知り、人々との交流ができるだけでなく、子どもの安全や学力にもよい影響を与えていることがわかっています。（地域の行事に参加する子どもは学力が高い）様々な体験をすることで学習意欲や探究心が高まるからだ、と考えられています。朝のラジオ体操や子ども会などに進んで参加するようにしましょう。

（26年度全国学力・学習状況調査より）

教育研究所からのメッセージ

“かどがわ4か条”は、子どもの成長を支え育む大切な「門川町の約束」ですが、特に子どもの学力を高めるために、“かどがわ4か条”に注目してほしいと思います。4か条のどれもが、学力向上につながっています。長い夏休みは、どうしても気がゆるんで、学校がある日と違う生活になりがちです。そんな時に、もう一度“かどがわ4か条”で生活や学習を見直してください。

第1条の「家庭でメディアの約束はできているかな」第2条の「家族で読書をやってみよう」第3条の「子どもの勉強はすすんでいるかな」第4条の「ラジオ体操はがんばっているかな」などと振り返ることで、夏休みの生活が引きまわってきます。



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
63-1566

〜〜返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）〜〜